

### Ⅲ 業務の概要

#### 総務企画課

総務企画課は、総務係と企画指導係の2係である。

総務係は、所内外との連絡調整や庶務一般のほか、職員の人事、服務、各種手当等の認定・支給並びに公有財産、備品の管理、職員の福利厚生や各事業に関する収入及び保健福祉環境事務所運営に必要な諸経費の支払事務を行っている。

一方、企画指導係は、保健所運営協議会等の運営、市をはじめとする関係機関等の連絡調整、保健、医療、福祉系人材の育成、病院、診療所及び薬局の立入検査等の業務を行っている。

#### <総務係>

##### 1 庶務及び財務会計事務

##### 2 その他の事業

###### (1) 所属研修（公務員倫理、情報セキュリティ）

参加人数 109名  
 実施日 平成29年6月12日・13日・14日・15日・16日  
 場 所 福岡県柳川総合庁舎大会議室及び福岡県八女総合庁舎大会議室

###### (2) 平成29年度地域医療従事者同和問題研修会

参加人数 91名（①柳川 47名 ②八女 44名）  
 実施日 ①平成29年9月15日（金）  
 ②平成29年9月14日（木）  
 場 所 ①福岡県柳川総合庁舎（大会議室）  
 ②福岡県八女総合庁舎（大会議室）  
 内 容 ①講演「昨年度制定された人権関係法律と医療従事者の役割について」  
 （田中博昭氏～柳川市人権・同和推進室）  
 ②講演「さまざまな人権問題」  
 （中島俊也氏～八女市人権・同和教育課）

#### <企画指導係>

##### 1 医務

###### (1) 管内病院・診療所数及び病床数

(平成30年4月1日現在)

施設 市	病 院						診 療 所				歯科診 療所施 設 数
	施設 数	病 床 数					施設数	内有床 施設数	病床数	内療 養数	
		一般	療養	精神	感染症	計					
柳 川 市	7	549	266	170	0	985	62	(7)	110		43
八 女 市	8	562	576	284	0	1,422	59	(5)	62	(6)	39
筑 後 市	2	231	41	180	2	454	47	(4)	42	(6)	29
大 川 市	2	479	140	0	0	619	32	(4)	55	(8)	19
みやま市	2	129	70	278	0	477	31	(4)	50		17
大 木 町	1	0	120	0	0	120	13	(1)	17		6
広 川 町	4	252	211	0	0	463	14	(1)	19		12
合 計	26	2,202	1,424	912	2	4,540	258	(26)	355	(20)	165

(2) 立入検査

ア 立入検査説明会

柳川会場 平成29年9月15日(金)  
八女会場 平成29年9月14日(木)

イ 立入検査

<病院>

実施期間 : 平成29年10月13日～平成29年12月20日  
施設数 : 26か所

<診療所>

実施期間 : 平成29年6月28日～平成29年9月8日  
施設数 : 68か所(有床診療所6、無床診療所39、歯科診療所23)

<助産所>

実施期間 : 平成29年度  
施設数 : 0か所

(3) 医療安全対策研修会

内 容 ①平成29年度診療所立入検査の結果について  
②リスクマネジメント 安全管理を中心に

(聖マリア病院 医療の質管理本部長 本田順一氏)

八女会場 平成30年3月20日(火) 19時00分～20時30分  
八女市本町602番地1 八女市民会館 おりなす八女

柳川会場 平成30年3月28日(水) 19時00分～20時30分  
柳川市上宮永6番地3 柳川総合保健福祉センター 水の郷

参加者数 八女会場 131施設 193名  
柳川会場 159施設 295名 合計 290施設 488名

(4) 救急医療

ア 救急の日及び救急医療週間

救急医療及び救急業務に対し、正しい理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識の向上を図るため、国が定めた「救急の日(9月9日)」及び「救急医療週間」関連行事を医師会、消防署、市と共同で開催している。また、関連行事において救急セットやパンフレット等、啓発物品を配布している。

また、救急医療電話相談事業(#7119)の普及啓発に努めている。

実施日	場 所	内 容	配布者数
H29. 7. 5	柳川市立柳南中学校	心肺蘇生法実技講習会、啓発物品の配布	200
H29. 9. 11 12	八女消防本部	普通救命講習会の開催、啓発物品の配布	20
H29. 9. 23	サザンクス筑後	ちっご祭り「救急コーナー」にて啓発物品の配布	600
H29. 10. 1	八女市立立花運動場	平成 29 年度八女地区総合防災訓練にて啓発品物品の配布	850
H29. 10. 14 15	広川中学校	広川まつりにて啓発物品の配布	150
H29. 12. 7	福岡県柳川総合庁舎	小児救急講演会にて啓発物品の配布	48

### イ 救命講習会の実施

平成16年7月1日から一般市民によるAED（自動体外式除細動器）の使用ができるようになり、当事務所においても初期救急医療の普及を図るため、一般住民や診療所職員を対象に毎年救命講習会を実施している。

実施日	場所及び講師	内容及び対象者	参加者数
H29. 9. 11	八女消防本部 八女消防本部職員	普通救命講習会 診療所職員等	7
H29. 9. 12	八女消防本部 八女消防本部職員	普通救命講習会 診療所職員等	13

### ウ 小児救急医療体制

八女・筑後保健医療圏においては、小児の時間外の診療体制整備として、平成16年4月から、公立八女総合病院と筑後市立病院による2センター交替制で、小児科救急診療を実施している。また、体制整備やシステム評価について、八女筑後医師会が事務局となった「八女・筑後地区小児医療対策連絡会議」において協議を行っている。

当事務所においては、小児の適正受診（家庭での症状別対処方法や救急受診の判断）と管内における小児救急医療体制や小児救急医療電話相談（#8000）の周知を目的に、例年、講演会等を開催している。

実施日	場所及び講師	内容及び対象者	参加者数
H29. 12. 7	福岡県柳川総合庁舎 2階大会議室 高木病院小児科部長 柳井 文男氏	講演 「こどもの病気～保育現場での対応を中心に～」 保育施設関係者等	48

### （5）福岡県保健医療計画

医療法第30条の4第1項の規定に基づく本県の保健医療計画は、平成29年度までが計画期間となっており、第7次保健医療計画の策定を平成29年度に行われることとなっている。

### （6）地域医療構想及び地域医療構想調整会議

団塊の世代が75歳以上を迎える平成37年を見据え、将来に渡って持続的に適切な医療・介護が受けられ、高齢者をはじめ県民が住み慣れた地域で必要な医療が受けられるよう、効率的かつ質の高い医療提供体制を整備するため、医療法第30条の4第2項第7号及び第30条の6の規定に基づき、福岡県地域医療構想が平成29年3月に策定された。

構想の実現に向けて、構想区域ごとに設置された地域医療構想調整会議において、構想の進捗状況や達成状況について情報を共有するとともに、構想の実現に向けた課題等について協議を行っている。

(7) 免許受付及び進達事務

免許受付・進達状況

(平成29年度)

区 分	登録申請	書 換	再交付	抹 消	計
医 師	10	2		7	19
歯科医師	1	2		2	5
診療放射線技師	7				7
作業療法士	40	8	1		49
理学療法士	44	9			53
歯科技工士					
臨床検査技師	22	5			27
衛生検査技師					
視能訓練士					
保健師	5	14			19
助産師	5	3			8
看護師	166	85	7		258
准看護師	91	33	4	1	129
薬剤師	19		1		20
管理栄養士	18	14			32
栄養士	23	26	4		53
合 計	451	201	17	10	679

## 2 薬務

各種申請受付業務と併せて、医薬品の品質確保や適正使用の推進、毒劇物の適正管理の徹底を図るために、医薬品、毒劇物の販売業者、薬局等に対して立入調査や監視指導を行っている。また、麻薬等の不正使用を防止するため、病院、診療所等取扱い施設の立入調査も実施している。

### (1) 薬局等受付件数 (平成29年度) (業態数：H30.3.31現在)

業 種 名	業態数	新 規	更 新	廃 止	変更届	合 計
薬 局	164	11	35	11	165	222
店 舗 販 売 業	66	3	25	4	180	212
卸 売 販 売 業	16	1	3	1	7	12
再生医療等製品販売業	2					
薬 種 商 販 売 業	1		1			1
特 例 販 売 業	3			1		1
配 置 販 売 業	7	1	1	1		3
薬局製剤製造業、薬局製剤製造販売業	18	1	4	1	1	7
高度管理医療機器販売業、賃貸業	79	9	17	12	21	59
小 計	356	26	86	31	374	517
毒物劇物一般販売業	59	4	13	3	6	26
毒物劇物農薬用品目販売業	54	2	7	3	12	24
毒物劇物特定品目販売業	17	1	4	1		6
小 計	130	7	24	7	18	56
合 計	486	33	110	38	392	573

### (2) 平成29年度麻薬関係受付件数

- ア 麻薬免許申請 325件 (施用者：243件、管理者：22件、小売業：60件)
- イ 麻薬記載事項変更 78件 (施用者：73件、小売業：5件)
- ウ 麻薬業務廃止 56件 (施用者：35件、管理者：10件、小売業：11件)
- エ 麻薬廃棄 113件 (麻薬廃棄届：46件 調剤済麻薬廃棄届：67件)
- オ 麻薬事故届 9件

### (3) 不正大麻、けし撲滅運動

4月から6月にかけて自生及び不正に栽培された大麻及びけしの撤去指導を行っている。  
実施件数：大麻 0件、けし 9件 1505株

### (4) 福岡県薬物乱用防止啓発ポスター応募状況

平成29年度 125点

### (5) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

麻薬・覚せい剤・シンナー等の薬物乱用の撲滅を訴えるため、国連が定めた「国際麻薬乱用撲滅デー(6月26日)」にあわせ、関係団体の協力を得て街頭キャンペーンを行った。

実施日	場 所	内 容
H29.6.25	ゆめタウン大川店	「6・26ヤング街頭キャンペーン」

### 3 保健統計等報告業務

保健福祉環境行政の諸施策のための基礎資料を得るため、地域がん登録事業に関する事務や統計法及び人口動態調査令等に基づき保健統計業務を行っている。

調 査 名	時 期	内 容
人口動態調査	毎月	管内における出生、死亡、死産、婚姻、離婚についての調査
病院報告（患者票）	毎月	全病院、療養型病床を有する診療所について実態及び利用状況の調査
医療施設動態調査	毎月	医療施設の開設、廃止・変更の受理処分に基ついての調査
病院報告（従事者票）	毎年	病院報告における従事者数の調査
衛生行政報告例	毎年	公衆衛生・環境衛生・医務及び薬務関係行政の業務実績の調査
地域保健・健康増進事業報告	毎年	地域住民への保健施策実施状況の把握と活動状況の調査
地域児童福祉事業等調査	毎年	保育を中心とした児童福祉事業に対する市町村の取り組み等の実態を把握するための調査
国民生活基礎調査	毎年	国民の保健、医療福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項の調査
社会保障・人口問題基本調査	毎年	人口・経済・社会保障の間の関連調査
医師・歯科医師・薬剤師調査	2年に1回	医師642名、歯科医師237名、薬剤師502名 (平成28年12月31日現在)
保健師・助産師・看護師・准看護師業務従事者届	2年に1回	保健師147名、助産師50名、看護師2,940名 准看護師1,407名 (平成28年12月31日現在)
歯科衛生士・歯科技工士業務従事者届	2年に1回	歯科衛生士300名、歯科技工士97名 (平成28年12月31日現在)
医療施設静態調査	3年に1回	医療施設の名称、所在地、開設者、診療科目、設備従事者数等の調査
受療行動調査	3年に1回	病院及び診療所を利用する患者について、受療状況や受けた医療に対する満足度等の調査
患者調査	3年に1回	病院及び診療所を利用する患者について、その傷病状況等の実態調査

#### 4 企画調整業務

##### (1) 地域保健福祉情報の提供

###### ア 保健福祉環境事務所ライブラリー

事務所で保有している書籍、資料、DVD等を管理し、関係機関や住民に閲覧、貸出しを行っている。

###### イ 市町広報誌掲載依頼及びウェブページ掲載

地域保健・医療・福祉等に関する情報や事業について管内の市町広報誌へ掲載を依頼し、併せて南筑後保健福祉環境事務所ウェブページ上に掲載を行っている。

##### (2) 学生実習・研修等の受け入れに関すること

保健・医療・福祉サービスを担う人材の養成機関として、保健師、看護師、栄養士等の学生実習の受け入れを行っている。また、平成17年度から研修医の医師臨床研修を受け入れている。

###### ア 研修等の受け入れ

研修名	研修生	人数	期間
医師臨床研修	筑后市立病院	1	H29. 7. 3 ~ 7. 4
訪問看護師養成講習会	訪問看護師	4	H29. 8. 2

###### イ 学生等の実習指導

課程	学校・学科名	期間	日数	人数
保健師 看護師	久留米大学 医学部 看護学科	H29. 7. 3 ~ 7. 7	5	5
	帝京大学 福岡医療技術学部 看護学科	H29. 7. 10 ~ 7. 21	9	4
	聖マリア学院大学 看護学部	H29. 8. 28 ~ 9. 8	9	6
看護師	杉森高等学校 看護専攻科	H29. 9. 19 ~ 9. 22	4	5
	八女筑後看護専門学校 看護科	H29. 11. 16	1	42
管理栄養士	中村学園大学 栄養科学部 栄養科学科	H29. 10. 2 ~ 10. 6	5	7
	九州栄養福祉大学 食物栄養学科	H29. 10. 2 ~ 10. 6	5	1

##### (3) 健康危機管理

健康危機管理事例の発生時に関係機関とスムーズに連携できるよう、「南筑後地区健康危機管理連絡マニュアル」及び「南筑後地区健康危機管理緊急連絡先一覧」等を作成し運用している。

さらに、平成23年度に迅速かつ適切な所内対応を図ることを目的に、「南筑後保健福祉環境事務所健康危機管理マニュアル」及び「南筑後保健福祉環境事務所健康危機管理対策本部設置要領」を策定し、内容を更新しながら所内各課に周知すると共に連絡体制の強化に努めている。

また、平成29年度福岡県南筑後保健所運営協議会救急医療部会において「南筑後地区健康危機管理連絡マニュアル」の報告を行った。

健康危機時の緊急対応を想定し、下記の訓練にも参加した。

- ・九州・山口各県健康危機管理に関する情報伝達訓練（H30. 1. 30～1. 31）
- ・新型インフルエンザ等対策情報伝達訓練（H29. 11. 7）
- ・一類感染症（エボラ出血熱）対応訓練（H30. 2. 16・ 2. 19）

**（４）災害時における保健活動**

当所管内は、平成24年7月11日からの梅雨前線（九州北部）豪雨により、甚大な被害を受けた。被災2か月後の平成24年9月に、地域保健従事者現任教育の一環として被災市町と共に災害時の保健活動を振り返り、その経過をまとめ、管内市町で情報を共有した。

その中で、災害が発生した場合には、管内市町と当所が相互に協力し対応できるように、管内共通のマニュアルを作成する必要性を確認した。

そこで、当所及び管内市町の保健部門で災害時対応の在り方について検討を行い、ワーキング会議を重ね、管内市町が協働して対応できる「南筑後地域災害時保健活動マニュアル」を平成25年9月に作成した。さらにそれを活用した災害時のシミュレーションも実施した。

その後、毎年、連絡網や内容の更新など、シミュレーションを実施し、管内市町と情報を共有しながら、マニュアルの見直しも行っている。（平成29年3月 第3版作成）

**（ア）ワーキング会議の実施**

管内各市町から1名及び所内地域保健従事者で構成している。

実施日	場所	内 容	参加者数
H29. 5. 11	福岡県 柳川総合庁舎 1階書庫	1 平成29年度の計画 2 マニュアル記載内容の確認 3 現任教育における「災害時保健活動シミュレーション」 の内容検討	17

**（イ）災害時保健活動シミュレーションの実施**

地域保健従事者を対象とした現任教育の中に位置づけている。

実施日	場所	内 容	参加者数
H29. 6. 1	福岡県 柳川総合庁舎 大会議室	1 「南筑後地域災害時における保健活動マニュアル」第3版 について 2 災害時保健活動シミュレーション (1) 大規模災害（地震）を想定して初動体制を考える (2) 大規模災害発生に備えて、今できること	32



**(5) 管内市町保健福祉担当課長会議**

管内市町との連携を深め、保健福祉事業の円滑な推進や地域住民への質の高いサービス提供を図るための会議を実施している。

実施日	場所	内容
H29. 5. 31	福岡県 柳川総合庁舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度事務所年間事業計画及び重点事業について</li> <li>・管内市町の主な事業及び災害時対応の見直し状況について</li> </ul>

**(6) 総合相談窓口**

県政に対する苦情、意見、要望、問い合わせや、県民生活に関する相談等を受け付け、専門的相談については、専門機関への紹介等を行っている。また、地域保健に関する情報提供、各種専門的・技術的健康教育の講師派遣に関する調整も行っている。

**5 その他業務**

**(1) 民生委員・児童委員事務**

民生委員・児童委員の弔事に関する事務及び研修会の講師派遣等を行っている。

**(2) 援護事務**

戦没者の追悼式等に知事の追悼のことば及び献花を行っている。

**(3) 日本赤十字社事務**

日本赤十字社福岡県支部南筑後地区担当事務を行っている（大木町分区、広川町分区）。また、社資募集運動により社資を募り、日本赤十字活動の財務基盤の強化に努めている。

**(4) ふくおか・まごころ駐車場制度事務**

平成24年2月15日から「ふくおか・まごころ駐車場制度」がスタートし、障がい者や高齢者、妊産婦等を対象に利用証の交付事務を行っている。